

## センサーと音響システムを一新し、グランドピアノに迫る演奏体験がさらに進化 ヤマハ ハイブリッドピアノ アバングランド『NU1XA』を発売

ヤマハ株式会社（以下、当社）は、ハイブリッドピアノ「AvantGrand（アバングランド）」の新製品として、『NU1XA』を11月10日（金）から発売します。

### AVANTGRAND



ヤマハ ハイブリッドピアノ アバングランド『NU1XA』

「アバングランド」は、アコースティックピアノづくりのノウハウとデジタル技術を融合させることで、グランドピアノの演奏感とお客様の各種ニーズに応える機能を両立させた「ハイブリッドピアノ」です。ピアノ演奏を本格的に楽しむ方だけでなく、これからピアノの学習を始めるお子様を持つ家族にも、広く支持されています。

このたび発売する『NU1XA』は、アコースティックのアップライトピアノと同様のアクション機構と木製鍵盤を、最新の精巧なセンサーや音響技術と組み合わせることで、グランドピアノさながらの演奏感と、豊かな表現力を実現しました。

#### <概要>

1. グランドピアノの演奏感により近づけるため、タッチ感が改善されたアクション機構と新ペダルを採用
2. 鍵盤とハンマーそれぞれの動きを読み取るダブルセンサー
3. 音響システムを刷新し、グランドピアノらしい音の響きを追求
4. コンパクトで気品漂うこだわりのデザイン

品名	品番	カラー	希望小売価格 (税込み)	発売日
ヤマハ ハイブリッドピアノ	NU1XA	黒鏡面艶出し仕上げ	473,000 円	11月10日（金）
	NU1XAPWH	ホワイト 鏡面艶出し仕上げ	539,000 円	

©初年度販売予定数（国内）：2000 台

■ 一般の方のお問い合わせ先：

株式会社ヤマハミュージックジャパン 電子ピアノ・キーボードご相談窓口

Tel. 0570-006-808

## <主な特長>

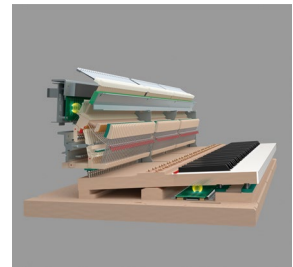
### 1. グランドピアノの演奏感により近づけるため、タッチ感が改善されたアクション機構と新ペダルを採用

鍵盤の繊細な動きをハンマーに伝える、複雑で精巧なアップライトピアノのアクション機構をそのまま採用。演奏者が表現したい微妙なニュアンスや、トリル・連打といった繊細な演奏表現にもしっかり応えてくれます。また鍵盤もアコースティックピアノと同じ木製鍵盤で、確かな手応えを実感できます。さらに、アクション機構内のパーツ形状を最適化することで、タッチ感が改善され連打性が向上しました。その他、「グランドタッチ™ペダル」を搭載し、グランドピアノのペダルの踏み心地を再現しています。



### 2. 鍵盤とハンマーそれぞれの動きを読み取るダブルセンサー

鍵盤とハンマーの動きを感知するセンサーに、細かな演奏表現をより正確に検出することができる「アーティキュレーション・センサーシステム」を採用しました。また、ハンマーセンサーを新たに搭載することにより、ハンマーが弦を打つタイミングと強さを正確に読み取ります。鍵盤部にもセンサーを搭載しており、音を止める時のタイミングとニュアンスをも正確に読み取り、弾き手の繊細な表現を余すところなく汲み取ります。



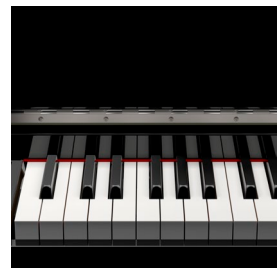
### 3. 音響システムを刷新し、グランドピアノらしい音の響きを追求

新設計の音響システムでは、グランドピアノの様な奥行と立体感を感じられる放射構造を採用しました。本体上部のスピーカーは、高域の音を楽器の前後に響かせる新設計のホーン構造を採用し、音を前後方向に放射します。また、足元のスピーカーは上方向に放射することで音を楽器全体で響かせることができます。これらの構造的な改良に加えて、ピアニスト評価に基づいた音質や響きの細かなバランス調整により、音が立体的に広がるグランドピアノのような音響空間を実現しています。



### 4. コンパクトで気品漂うこだわりのデザイン

グランドピアノの優美な要素を取り入れながら、圧迫感がなく洗練されたコンパクトなデザインを追求しました。脚部の流れるような曲線からは気品を感じられ、鍵盤が反射する鏡面もグランドピアノさながらの美しさを演出しています。



## <製品仕様>

[https://jp.yamaha.com/products/musical\\_instruments/pianos/avantgrand/nulxa/index.html](https://jp.yamaha.com/products/musical_instruments/pianos/avantgrand/nulxa/index.html)

\*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

\*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

#### ■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：藤原

TEL. 03-5488-6605

ウェブサイト [https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/) (取材申し込みや広報資料請求が可能です)

#### ■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン 電子ピアノ・キーボードご相談窓口

TEL. 0570-006-808 (ナビダイヤル、全国どこからでも市内通話料金)